

団体及び企業の経営者様・教育担当者様・社員の皆様等へ

ポリテクセンターいわき 60th

# 産業人育成カンファレンス2020 in いわき

～ひとつづくり・ものづくりでイノベーションを起こすために!～

## 開催案内・参加者の募集

申込方法はポリテクセンターいわきのホームページ(お知らせ欄)をご覧ください。

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部  
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター  
(愛称: ポリテクセンターいわき)

生産性向上人材育成支援センター

〒973-8403 いわき市内郷綴町市場1-1

Tel. 0246-26-1231

Fax. 0246-26-1237

http://www.3jeed.or.jp/iwaki/poly/

「ポリテクセンターいわき」は、1960年(昭和35年)に地域産業界への人材確保・人材育成に関する事業を開始して60年を迎えました。この間、関係行政機関・産業界をはじめとする関係者の皆様のご支援ご協力を賜りながら、技術革新や雇用動向の変化に応じ国の各施策・地域産業界のニーズに併せた教育訓練コースを設定し、産業人の教育訓練機関の役割を担ってまいりました。今後も産業界のニーズに応える教育訓練の実施を通じて地域の持続的発展に寄与してまいります。  
今般、株式会社日本能率協会コンサルティング・三重大学・いわき市・公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会のご尽力と、多数の機関の後援を得て、ポリテクセンターいわき60周年の感謝を込めて「産業人育成カンファレンス2020inいわき」として、人材育成と地域活性化分野の第1線で活躍をされている講師を招き、これからのひとつづくり・ものづくりによる地域発展のヒントを得る講演を企画しましたので、是非ともご参加ください。お待ちしております。  
センター長 藤井裕久

**第1部** 令和2年2月5日(水) **マツダにおける「モノづくり革新」と未来を拓く「人材育成」**  
経営危機を脱したMAZDAはなぜ「生き残り」ができていたのか?

**講師** 中野 雅文 株式会社日本能率協会コンサルティング[元マツダ(株)常務執行役員]

激烈な生き残り競争が繰り返される国内自動車メーカーの中でも、マツダの企業活動は異彩を放ち独自のスタイルを確立しています。同社の経営方針や製品開発については広く知られていますが、活動を支える「人づくり」については知る機会がほとんどありませんでした。そこで、マツダ生産方式を推進、展開してきた中野雅文[元常務執行役員]がマツダの「モノづくり」「人材育成」について講演いたします。

- 会場 いわき産業創造館 企画展示ホール(いわき駅前ラト6F)
- 定員 150名程度 \*申込者多数の場合は先着順とさせていただきます
- 日時 令和2年2月5日(水) 13時20分～16時15分
- 内容 13時20分～ 開会  
13時30分～16時 講演「マツダにおける「モノづくり革新」と未来を拓く「人材育成」  
～経営危機を脱したMAZDAはなぜ「生き残り」ができていたのか?～  
講師 中野 雅文  
(株)日本能率協会コンサルティング プロフェッショナルアドバイザー  
16時～16時15分 (株)日本能率協会コンサルティング/ポリテクセンターいわきの事業紹介・閉会

●中野 雅文氏のプロフィール  
1979年マツダ株式会社入社以来、エンジン製造部門のエンジニアとしてスタートし、車両部門、変速機部門の工場運営に従事。1992年のTPM活動の導入以来、知恵を使った改善での16大改善徹底、排煙に努め、防汚工場・本社工場の工場長として、エンジン変速機の2部門でそれぞれワールドクラス賞を受賞する。その過程で、めざましい創造的なラインづくりの実現をリードしてきた。品質担当常務執行役員としてマツダのモノづくり革新、グローバル展開、プラント品質の推進に貢献してきた。2015年より日本能率協会コンサルティングのTPMコンサルタントとして活躍。

**第2部** 令和2年2月14日(金) **地域の小水力発電所の復活による地域活性化**

**講師** 坂内 正明 三重大学大学院 地域イノベーション学研究所 客員教授・名誉教授

地元の自治協議会と連携しながら身近な河川の水資源を活用し地産地消を目的として100年前の小水力発電を復活させるプロジェクトを推進しています。プロジェクトを通じて地域の活性化に取り組んでいる事例を紹介し、再生可能エネルギーの一つである小水力発電の先進性や地域発展のヒントについて講演いたします。

- 会場 いわき産業創造館 セミナー室(いわき駅前ラト6F)
- 定員 50名程度 \*申込者多数の場合は先着順とさせていただきます
- 日時 令和2年2月14日(金) 14時20分～16時15分
- 内容 14時20分～ 開会  
14時30分～16時 講演「地域の小水力発電所の復活による地域活性化」  
講師 坂内 正明 (三重大学大学院 地域イノベーション学研究所 客員教授・名誉教授)  
16時～16時15分 ポリテクセンターいわきの事業紹介・閉会

●坂内 正明氏のプロフィール  
(株)日立製作所で産業界の省エネルギーのシステム計画に従事してきた。1999年に社内ベンチャーとして、エネルギーサービス事業(ESCO)を立ち上げ、国内外の省エネや温暖化ガス削減プロジェクトのまとめを行ってきた。2009年からは三重大学で再生可能エネルギーを活用してCO2を削減する「スマートキャンパス」|「地域を再生する小水力発電プロジェクト」を推進している。同大学客員教授(名誉教授)、博士(工学)、技術士(総合技術監理・機械)、福島県会津出身。

【主催】ポリテクセンターいわき(生産性向上人材育成支援センター) 株式会社日本能率協会コンサルティング(第1部)  
 【共催】いわき市 公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会  
 【後援】福島労働局いわき公共職業安定所 福島県 福島県中小企業団体中央会 公益財団法人福島県産業振興センター いわき商工会議所 いわき地区商工会連絡協議会 連合福島いわき地区連合会  
 いわき金属工業協同組合 いわき地区電気工事協同組合 好問工業団地連合会 福島県中小企業家同友会いわき地区 いわき経済同友会 いわき市環境整備事業協同組合 いわき信用組合  
 日刊工業新聞社 福島民報社 福島民友新聞社 いわき民報社 福島テレビ

**能力開発セミナー(11月開催コース)受講者募集**  
公費型講座(能力開発セミナー)の内容の詳細又は申込方法は、ホームページまたは「2019年度能力開発セミナーコースガイド」をご覧ください。ご不明な点はお気軽にご連絡をお願いします。

**3次元CAD技術**

**設計ツールによるモデリング技術**  
【11/11(月)・11/12(火)・11/13(水)】  
製品設計業務における機械設計の効率化をめざして、ソリッドモデルを中心に3次元CADを設計ツールとして効果的に活用した設計プロセスと、PDQと量産までの後工程を意識した高品質なCADデータ作成方法を習得します。  
◆受講料: 11,000円 ◆定員: 10名 ◆対象者: 製品全体の設計・開発業務に従事する方 ◆使用機器: 3次元CAD(SolidWorks2016)

**製品設計のための3次元検証技術(アセンブリ編)**  
【11/18(月)・11/19(火)】  
製品設計業務において効率的な業務展開、設計による高付加価値化をめざして、3次元ソリッドモデルを検証ツールとして、「アセンブリ=機能展開」と捉えた活用方法、図面を活用した設計検討項目の検証方法を習得します。  
◆受講料: 7,500円 ◆定員: 10名 ◆対象者: 製品全体の設計・開発業務に従事する方 ◆使用機器: 3次元CAD(SolidWorks2016)

**プレス金型設計製作のトラブル対策** **NEW**  
【11/19(火)・11/20(水)】  
金型設計は計画(見積)から始まり、設計、部品加工、仕上げ・組込、試し加工を経て完成する。多くの工程で幅広い技術や卓越した技能の集約を行い、顧客(使用者)からの評価を高めている。これらの一連の技術・技能のポイントを習得して頂くコースです。  
◆講師: (有)カズ・システム 取締役社長 小野田一夫  
◆受講料: 8,000円 ◆定員: 10名 ◆対象者: プレス生産・金型設計製作に従事する方 ◆使用機器: スライド等を使用し座学、演習問題形式

**TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)**  
【11/16(土)・11/17(日)】  
TIG溶接作業の技能高度化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいてステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。  
◆受講料: 19,000円 ◆定員: 5名 ◆対象者: TIG溶接作業に従事する方 ◆使用機器: TIG溶接装置、安全保護具、器具一式

**炭酸ガス半自動アーク溶接技能クリニック**  
【11/16(土)・11/17(日)】  
製品の品質向上を図り、鋼構造物作成工程のマグ溶接作業における技能高度化をめざして、各溶接実習課題を通して鋼構造物製作に関わる溶接技術・溶接施工の技能・知識を習得します。  
◆受講料: 19,000円 ◆定員: 5名 ◆対象者: アーク溶接作業に従事する方 ◆使用機器: マグ溶接装置、安全保護具、器具一式

**建築電気設備の施工管理**  
【11/21(木)・11/22(金)】  
建築物の建設を目的とした建築電気設備工程表の作成、施工管理実施の際の問題点等を考慮し、建築電気設備施工管理の運営を習得します。  
◆講師: (株)葱建コンサルタント 福田壽明  
◆受講料: 10,500円 ◆定員: 15名 ◆対象者: 建築電気設備の施工管理に従事する方 ◆使用機器: プロジェクターほか

**実践建築製図作成技術(2次元CAD)(活用編)** **追加**  
【11/19(火)・11/20(水)】  
建築設計の効率化・最適化をめざして、各図面における作成手法を習得します。  
◆持参品: 「Jw-cadで学ぶ建築製図の基本(最新版)」(3,300円+税)(エクスナレッジ)を購入し持参してください。  
◆受講料: 6,500円 ◆定員: 10名 ◆対象者: 建築業に従事する方 ◆使用機器: JW-CAD

**シーケンス制御による電動機制御技術**  
【11/16(土)・11/23(土)】  
シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得します。  
◆受講料: 10,000円 ◆定員: 10名 ◆対象者: シーケンス制御回路の設計・組立等に従事する方  
\*「有接点シーケンス制御の実践技術」の受講者又はシーケンス制御の基礎知識がある方  
◆使用機器: 電磁接触器、サーマルリレー、3相誘導モータ など

**低圧電気設備の保守点検技術** **NEW**  
【11/13(水)・11/14(木)】  
電気設備保全/電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた低圧電気設備の点検実習を通して、省エネルギー機器を含めた実践的な点検実務及び電気工作物を維持・運用するための技能技術を習得します。  
◆受講料: 9,500円 ◆定員: 10名 ◆対象者: 電気設備の点検管理業務や施工に従事する方  
◆使用機器: 配電盤、分電盤、制御盤、検電器、回路計、クランプ式電流計、クランプ式漏れ電流計、絶縁抵抗計、接地抵抗計、照度計、検相計、回転計、電力計、放射温度計、オシロスコープ など

**光伝送路構築技術(光ファイバ施工の知識と技術の習得)** **NEW**  
【11/14(木)・11/15(金)】  
光ファイバ通信のしくみから光ファイバ施工に必要な知識、光ファイバケーブルの接続及び接続箱等への余長処理、施工後の測定・評価方法などを実習を通して習得します。  
◆講師: ポリテクカレッジ千葉 若林 草(予定)  
◆受講料: 15,500円 ◆定員: 10名 ◆対象者: 光ファイバ施工に従事する方  
◆使用機器: 光ファイバ接続器、OTDR、光ロススタ、光接続箱 など

**太陽光発電システムのメンテナンス技術** **NEW**  
【11/20(水)・11/21(木)】  
省エネルギー設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた太陽光発電システムのメンテナンス技術について、構成する各機器の電気的な特性を学び、各種測定器の効果的な利用方法や不良個所の対処方法など、電気的な性能診断をするための実践的な技能を習得します。  
◆講師: エクセル(株) 小林 稔 ◆受講料: 10,000円 ◆定員: 10名 ◆対象者: 太陽光発電システムの設置・保守点検に従事する方  
◆使用機器: 太陽光発電システム、デジタルマルチメータ、クランプ電流計、接地抵抗計、IVカーブスタ、日射計、サーモグラフィ(又は放射温度計)

団体及び企業の経営者様・教育担当者様等へ

後期／2019公募型

【生産性向上支援訓練・IT活用力セミナー】  
受講者募集

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部  
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター  
(愛称：ポリテクセンターいわき)  
**生産性向上人材育成支援センター**  
〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1  
Tel. 0246-26-1231  
Fax. 0246-26-1237  
http://www.3jeed.or.jp/iwaki/poly/

生産性向上支援訓練・IT活用力セミナーの最新情報・申込方法は、ポリテクセンターいわきのホームページ(お知らせ欄)をご覧ください。お電話等でお問合せください。

申込方法

- ①ホームページのお知らせ欄から申込書を印刷し、記入の上、FAX(ポリテクセンター福島あて)でお申し込みください。
- ②実施日の1週間前が申込締切日です。ご希望の際は早めに手続きをお願いします。申込者多数の場合は先着順となります。

受講対象者

- ①団体・企業(事業主)からの指示により知識を習得する社員の方です。
- ②個人の申込・受講はできません。
- ③訓練を実施する機関の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。

11月22・25・27日(午後1時～5時)開催 コースNo 19-07-12-043-004 (生産性向上支援訓練)

組織力強化のための管理

●会場:ポリテクセンターいわき | 申込期限: 11月15日(金)  
●受講料:5,000円(税抜)

【コースのねらい】組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。

人材育成上の課題・目標

- ・「組織力」がどのようなものかわからない
- ・何を管理したら、組織は強くなるのだろうか
- ・部下の強みをもっと引き出したい
- ・管理者としての役割を正しく理解したい
- ・強い組織の特徴は何か

課題解決・目標達成を目指して

- ・組織力を構成する要因を理解する(目標設定、教育、PDCAの仕組み、多様性、組織の成長、ナレッジ・成功体験の蓄積)
- ・強い組織になるための要因を理解する(モチベーション、コミュニケーション、相互扶助、組織的な教育)
- ・管理者の役割と果たすべき責任を明確化する
- ・リーダーシップとフォローアップの違いを理解する
- ・的確な情報伝達の重要性を理解する

◆日時 令和元年11月22日(金)・25日(月)・27日(水) \*各日午後1時～午後5時(各日4時間 計12時間)  
◆定員 20名 \*応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。  
\*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール  
◆講師 株式会社インソース 長澤 敦志

- ◆内容 1 目標達成における管理者の役割  
①管理職に求められる役割  
②チームにおける管理者の役割(チーム活動を考える)  
③チームベクトルを定める(目標設定)  
④チーム活動における道筋を描く(計画策定)  
⑤チーム活動の現在地を示す(進捗管理)  
2 組織力の強化  
①メンバーの強みを活かす(適材適所)  
②人材育成とモチベーション管理  
③チームワークを機能させる(コミュニケーション)  
3 まとめ

生産性向上支援訓練(リーダー育成コース)

1月31日(金)開催 コースNo 19-07-12-061-013 (生産性向上支援訓練)

職場のリーダーに求められる統率力の向上

●会場:ポリテクセンターいわき | 申込期限: 1月24日(金)  
●受講料:3,000円(税抜)

【コースのねらい】職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得する。

人材育成上の課題・目標

- ・「リーダーの能力」がどのようなものかわからない
- ・何を管理したら、組織は強くなるのだろうか
- ・部下の強みをもっと引き出したい
- ・管理者としての役割を正しく理解したい
- ・強い組織の特徴は何か

課題解決・目標達成を目指して

- ・統率力を構成する要因を理解する
- ・統率力を向上するための要因を理解する
- ・管理者の役割と果たすべき責任を明確化する
- ・リーダーシップとフォローアップの違いを理解する
- ・的確な情報伝達の重要性を理解する

◆日時 令和2年1月31日(金) 9時～16時(6時間)  
◆定員 20名 \*応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。  
\*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール  
◆講師 学校法人産業能率大学 内藤 英俊

- ◆内容 <主な内容(予定)>  
1 組織の管理  
2 職場の生産性と統率力  
3 職場の情報伝達 など



12月13日(金)開催 コースNo K19-07-12-A04-012 (IT活用力セミナー)

RPAによる業務の自動化

●会場:ポリテクセンターいわき | 申込期限: 12月6日(金)  
●受講料:3,000円(税抜)

RPA(Robotic Process Automation)は、バックオフィスの業務を代行するソフトウェアで、PCのアプリケーションの操作やシステム画面を識別して、人間と同じように作業ができるロボットです。RPAの仕組み、業務の見える化・事務処理の自動化などの導入方法や導入手順、導入効果などについて理解を深めていただきます。

【習得目標】RPAの概要を理解し、RPAを活用することで業務を自動化し、業務効率を向上できることを理解する。

◆日時 令和元年12月13日(金) 9時～16時(6時間)  
◆定員 15名 \*応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。  
\*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール  
◆講師 学校法人産業能率大学 総合研究所 安藤 準(あんどう ひとし)

- ◆内容 1 RPAの概要  
①RPAとは ②RPAを活用した業務改善  
③自社での導入の検討  
2 RPAの導入事例  
①PC業務自動化に向いている業務とRPAの活用事例  
②導入までの流れと留意点

1月17日(金)開催 コースNo K19-07-12-C04-024 (IT活用力セミナー)

インシデントと情報セキュリティ

●会場:ポリテクセンターいわき | 申込期限: 1月10日(金)  
●受講料:2,000円(税抜)

2029年人工知能スカイネットが指揮する機械軍と戦う「ターミネーター」や、人工知能と科学者を描いた「トランセンデンス」などのSF映画を想起させるような、人工知能ではないがハッカーなど悪意を持った人によるサイバー攻撃とネット被害のニュースは常態化し、企業・警察・防衛関係でもセキュリティ対策を急いでいる。本内容は、インシデント(重大事故につながる恐れがあった事例など)とセキュリティ対策について理解を深めていただきます。

【習得目標】実際のインシデント事例を参考に情報セキュリティの考え方を理解する。

◆日時 令和2年1月17日(金) 9時～16時(6時間)  
◆定員 15名 \*応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。  
\*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール  
◆講師 エヌケー・テック株式会社 安齋 健一

- ◆内容 1 脅威とインシデント[事例紹介を含む]  
①身近な脅威 ②標的型攻撃 ③不正アクセス  
2 利用者のセキュリティ対策  
①セキュリティ対策の基本 ②予防する[演習あり]  
③パスワード管理[演習あり] ④データの暗号化

IT活用力セミナー